

東大島部落農会文書（1）概要

1:文書群番号	079001
2:文書群名	東大島部落農会文書（1）
3:出所	東大島村
4:家業・役職等	大島井井親
5:地名	摂津国武庫郡東大島村／兵庫県武庫郡東大島村／武庫郡大庄村東大島／尼崎市東大島／尼崎市大島3丁目ほか
6:行政区分	幕府領／尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市
7:歴史	東大島村は尼崎市域西部に位置する。水利では大島井組に属し、井親を務めた。
8:伝来	昭和55年(1980)4月、本文書群を管理していた東大島部落農会より寄託。農会長が持ち回りで保管していた文書群である。
9:史料入手先	東大島部落農会（原蔵団体）
10:点数	461点（目録件数436件）
11:年代	天正14年(1586)～昭和35年(1960)
12:構造と内容	本文書群は、①大島庄井組の水利関係文書、②東大島村に関する村方文書からなる。①は近世・明治期が多いが、なかでも大島井の成立事情を推察できる天正14年(1586)の「増田長盛大島井条書」は、数少ない近世初頭の史料として価値の高いものである。②は村政・租税・土地・農業経営・農会など、都市近郊農村の一面を伺い知る好史料が多く含まれている。
13:関連史料	-
14:閲覧条件	原本
15:作成者	中村由佳